

平成 30 年度の世界健康安全保障イニシアティブ (GHSI) の活動について

平成 30 年度の世界健康安全保障イニシアティブ(GHSI)の閣僚級会合は延期となり、近日中に、臨時閣僚級会合の形で開催予定。

平成 30 年度、局長級以下の世界健康安全保障行動グループ (GHSAG) においては、下記の取り組みを実施。(公開可能な一部のみを記載)

1. リスク管理・コミュニケーション作業部会 (RMCWG)

- ① GHSI 危機対応枠組の運用訓練
- ② 事案早期検知・報告活動(Early Alert and Reporting: EAR)
- ③ 公衆衛生と法執行の連携に関するワークショップ
- ④ 世界規模の公衆衛生危機発生時の国際的な検体の共有のあり方の検討
- ⑤ // 危機対応医薬品の共有の検討
- ⑥ マスギャザリング対策における GHSI リソース活用の検討

※ ⑥は日本主導の新たな取り組み。2020 年東京オリパラ等の大規模イベントにおいて GHSI ネットワークを有効活用する方法について検討を開始

2. 化学事案作業部会(CEWG)

- ① オピオイドの意図的使用に関するシンポジウム
⇒ 結果については、国内の NBC テロの専門家会合で共有

3. 検査機関ネットワーク(LN)

4. 新型インフルエンザ作業部会(PIWG)

5. 放射線・核作業部会(RNWG)